

京都市の課題

- ・大規模地震時の救助・救援活動や緊急物資輸送のための道路機能の確保が必要である。
- ・鉄道・他の道路への二次的被害の防止が必要である。
- ・今後、急速に増加していく高齢化橋梁の維持管理費が急増するため、計画的に修繕や架替えを行うことが必要である。

対 策

「緊急輸送道路に架かる橋梁」や「鉄道や高速道路等を跨ぐ橋梁」の耐震補強を進めるとともに、「長寿命化修繕計画」に基づく効率的かつ効果的な維持管理を行っていきます。

成 果 目 標

現況(平成21年度当初) → 中間目標(平成23年度末) → 目標(平成25年度末)

- ① 緊急輸送道路に架かる橋梁や跨線・跨道橋の延命化向上率
0%(現況) → 7%(中間目標) → 12%(目標)
- ② 幹線道路等に架かる橋梁の延命化向上率
0%(現況) → 1%(中間目標) → 3%(目標)

事業が完成すると？

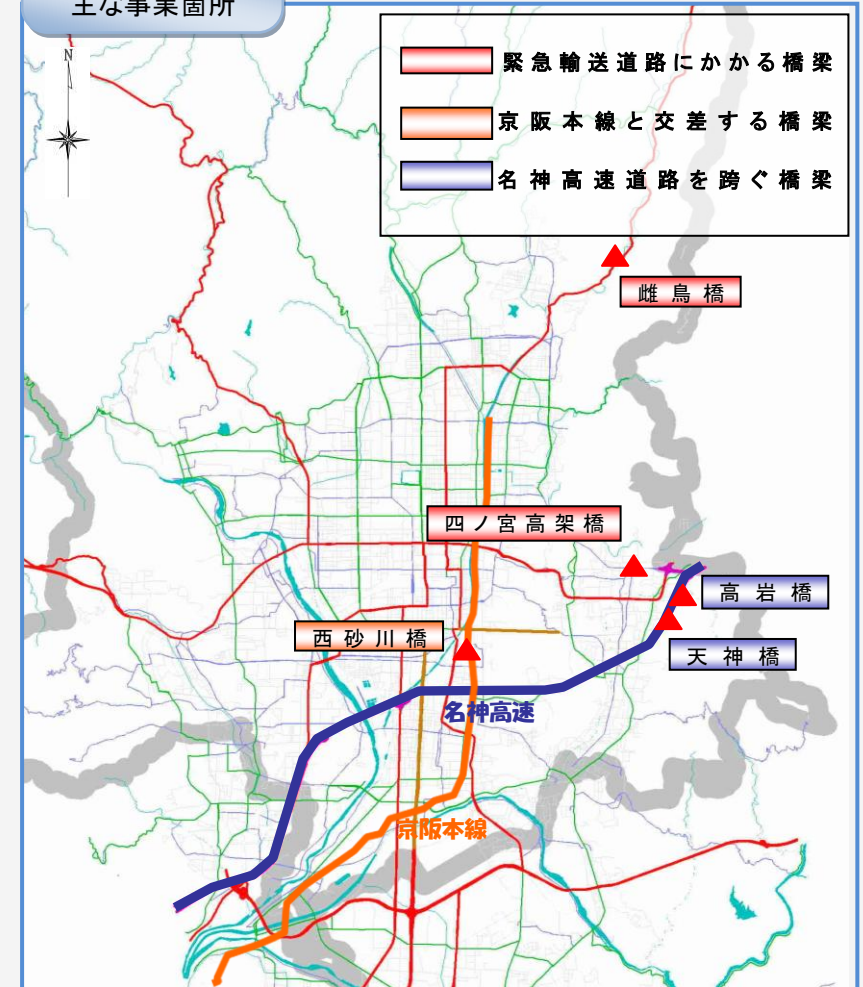
- ・震災時における緊急輸送道路の機能確保
- ・予防的な修繕・計画的な架替えにより、維持管理コストの縮減・予算の平準化が図られる等の効果が期待されます。

整備イメージ等

耐震補強及び
修繕工事



主な事業箇所



※ 財政状況、事業の進捗状況等により今後適宜見直していくこととしています。